

## オープンハウス・意見交換会の開催

平成30年11月に、地域住民のみならず、関係権利者のみならず、武蔵関駅駅前広場の検討経過、整備イメージ等についてご説明し、みなさまからご意見をお聞きすることを目的として、2日間のオープンハウスおよび意見交換会を開催しました。

### ●開催日時・会場・参加者数

オープンハウス	説明パネルの展示とあわせて、担当者が対話形式で説明しました。	11/ 9（金）17時～20時 11/10（土）10時～15時	関区民センター 1階 区民サロン	のべ133名 （2日間）
意見交換会	練馬区より駅前広場の配置等とその経緯を説明の後、参加者同士で意見交換を行いました。	11/ 9（金）19時～20時半 11/10（土）14時～15時半	関区民センター 1階 講習室	のべ30名 （2日間）

## 参加者から出された主なご意見

### <オープンハウス>

- 立体化を早期に実現し、駅周辺を魅力的なまちにしたい。
- 味気のない駅だと思っていたが、緑豊かな駅前になりそうで楽しみのになった。
- 南口と北口のつながりがどうなるのかが未知数で、商店街への影響が不安だ。等



オープンハウスの写真



意見交換会の写真

### <意見交換会>

- まちづくりニュースをもっと広範囲に配るなど、周知の方法を工夫して欲しい。  
⇒(区) より良い周知方法を検討していきます。
- 高架になると北側に日影ができてしまうので、北側に駅前広場があるのが良い。
- ゆとりある広場やみどりが出るのは良いが、商業的なイメージが見えてこない。
- 北側に住んでいる地権者のことを考えて、共同化などが進められると良い。
- (駅前広場へは) 庚申通りからのアクセスでも良いのではないかと。  
⇒(区) 庚申通り沿道には既に高く堅い建物が建ち並んでおり、整備に時間がかかるため、補助230号線をアクセス道路として考えています。等

## 武蔵関駅駅前広場等の整備に関するヒアリング調査

平成30年8月から、武蔵関駅北側の下記対象範囲の土地・建物所有者の方々に、駅前広場等の計画について説明し、そのお考えをお聞きする調査を実施しています。

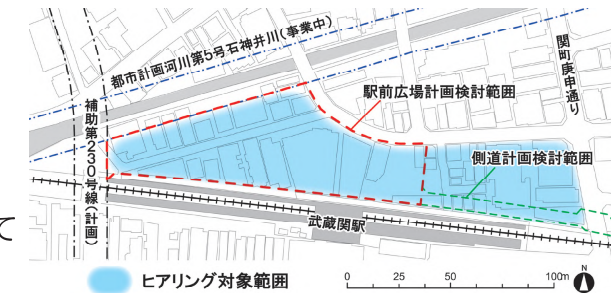
### ●対象者（H31.3.1現在）

対象範囲内に土地・建物をお持ちの方68名  
うち、実施済み人数56名（対象者全体の約82%）

### ●ヒアリング内容

- ① 武蔵関駅周辺のまちづくりに対するお考えについて
- ② 所有する土地・建物の利用状況や今後の利用予定について
- ③ 駅前広場等の計画に対するお考えについて 等

### ●ヒアリングの対象範囲



ヒアリング対象範囲

### お問い合わせ先

練馬区 都市整備部 新宿線・外環沿線まちづくり課

電話：5984-1278（直通）担当：小坂橋・加藤・大藤

# 武蔵関駅まちづくりニュース

平成31(2019)年3月

## 西武新宿線の連続立体交差化計画等に関する説明会を開催しました

西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）の連続立体交差化計画の都市計画素案や、駅前広場・側道等の都市計画原案についての説明会を、平成31年2月13日から4日間にわたり、各駅周辺の小中学校で開催しました。説明会には、大変多くの住民の方々が参加されました。

### 説明会の概要

説明会では、鉄道の構造形式は「高架方式」が最適であるとした都市計画素案や、鉄道の北側に幅6～15mの側道等を整備する都市計画原案を示しました。また、工事着手までの今後の流れに関する説明を行いました。

### ●会場：

- 2月13日(水) 井草中学校
- 14日(木) 関町小学校
- 15日(金) 東伏見小学校
- 16日(土) 上石神井小学校

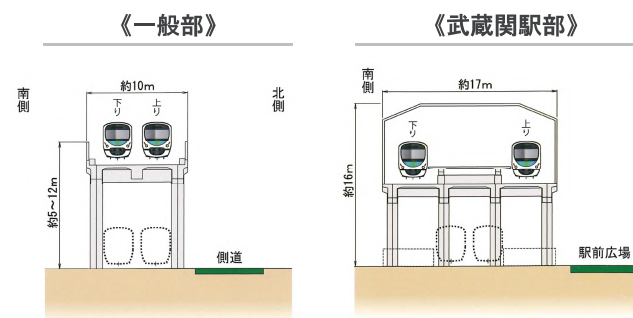


説明会の様子  
(関町小学校)

### ●参加者：

計 約1,600人

### ■標準横断面



出典：「西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差化計画について」（説明会配布資料）

### ■平面図



- 鉄道（計画線）
- 鉄道（現在線）
- 鉄道付属街路・特殊街路
- 河川等
- 区市境
- 都市計画道路（事業中・完了）
- 都市計画道路（計画）
- 区画街路
- 工事で使用の可能性がある範囲

○説明会の資料は東京都都市整備局のHPよりご覧いただけます。

### 連続立体交差化にはどんなメリットがあるの？

この事業によって、19か所の踏切が除却され、踏切での交通渋滞の解消、道路と鉄道それぞれの安全性の向上が図られます。さらに、鉄道によって分断されていた地域が一体化されるとともに、都市計画道路などの整備を併せて推進することにより、安全で快適なまちづくりが実現されます。

# 武蔵関駅駅前広場等の都市計画原案を作成しました

練馬区は、平成26年5月に策定した「武蔵関駅周辺地区まちづくり構想」の実現に向け、駅前広場の整備などの検討に取り組んでいます。このたび、駅北側に駅前広場や側道を整備する都市計画原案を作成し、平成31年2月に開催した西武新宿線の連続立体交差化計画等に関する説明会(1ページ参照)において説明しました。

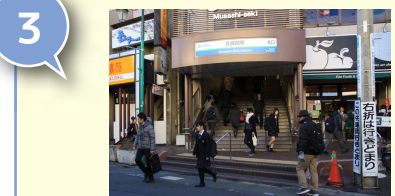
## 武蔵関駅周辺の交通に関する主な課題



1 駅直近のバス停が分散し、駅から離れていること



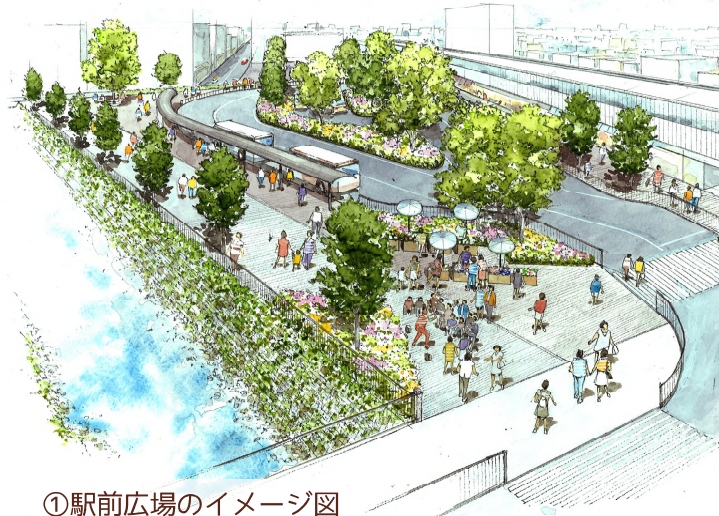
2 歩道のない通りにバスが多数運行していること



3 駅利用者が憩い集えるスペースが十分でないこと

駅前広場や駅前広場への安全な動線確保が必要

## 課題解決に向けた駅前広場等の配置と整備イメージ



①駅前広場のイメージ図

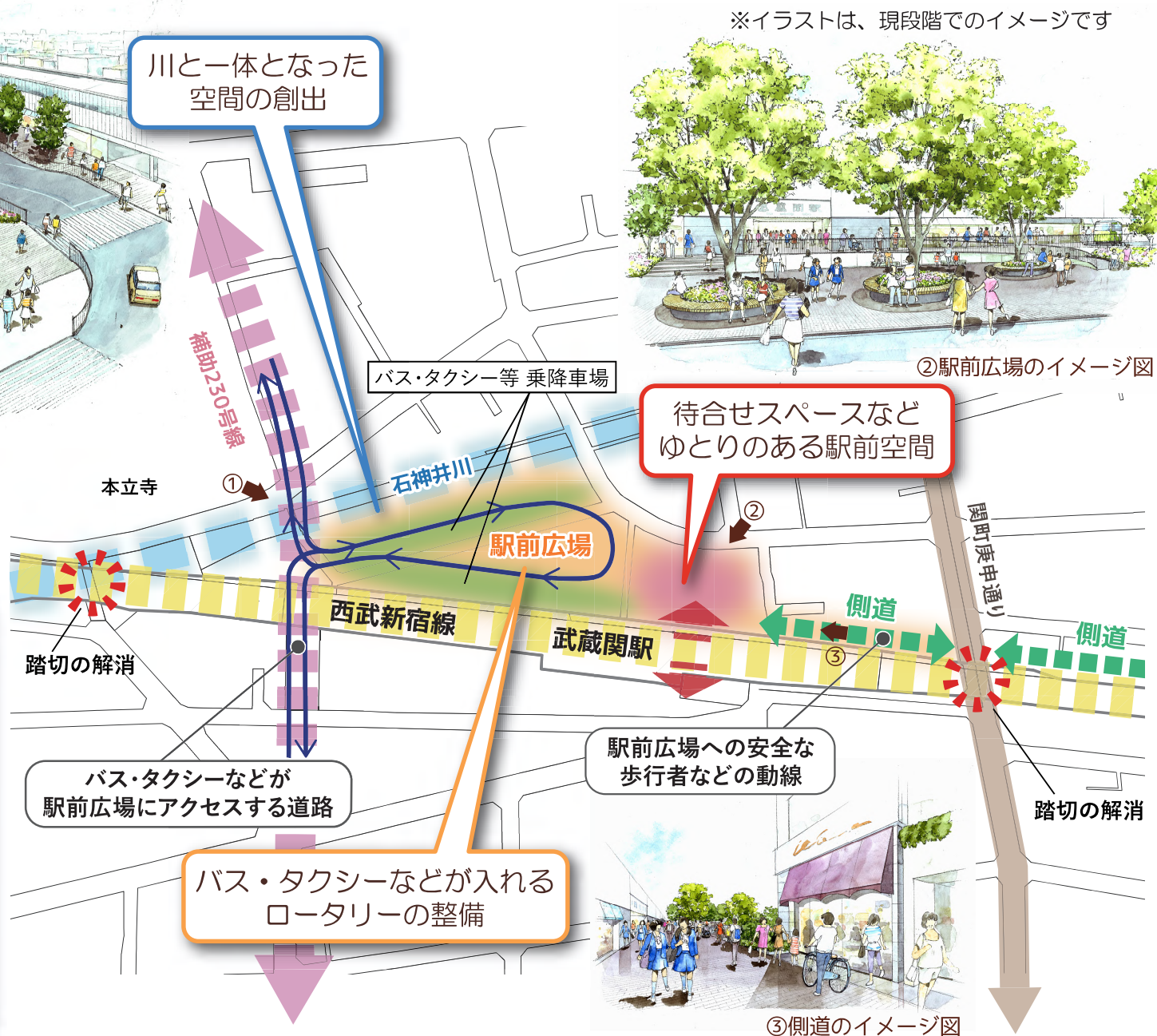
### 補助230号線の整備

駅前広場へのアクセス道路となるため、駅前広場と同じ時期に整備を進めます。

### 今後のまちづくりの検討について

賑わいのある商店街の形成など、まちづくり構想の実現に向けた方策を地域の皆さまとともに検討していきます。

- 例えば…
- まちづくりのルールの検討
    - …建築に関する制限や看板設置のルールなど
  - 建物の共同化の検討
  - 現在ある駅南口広場の再整備を検討等
    - …待ち合わせスペースなどゆとりのある空間の整備など



※イラストは、現段階でのイメージです

②駅前広場のイメージ図

③側道のイメージ図

## 武蔵関駅駅前広場 都市計画原案の概要



名称	東京都市計画道路 区画街路 練馬区画街路第8号線
規模	面積約5,200㎡

## 工事着手までの流れ

